

# 令和5年度 第3回 杉下小学校 学校運営協議会 記録

令和5年11月8日(水)

13:15～15:30

杉下小学校 多目的室

出席者(以下すべて敬称略)

- 会長・ 副会長・ 委員・ 委員  
委員・ 委員・ 委員・ 委員  
勝又教頭・長谷川主幹教諭・小林事務主幹

## 1 開会のことば

## 2 あいさつ

### (1) 会長

11月になり夏のような暑さも落ち着いてきました。運動会にも参観させていただき、児童の元気な姿を見ることができました。疲れが出る時期で、このごろインフルエンザも流行っているので気を付けていきたいですね。

### (2) 校長(代理 教頭)

本来ならば校長があいさつするところですが、出張のため代わりにあいさつさせていただきます。運動会には多数の方々にご来席いただきありがとうございました。児童たちは短い練習時間でしたが力を思う存分発揮できたと思います。先ほどの会長からもお話がありましたが、市内ではインフルエンザによる学級閉鎖や学校閉鎖を行っているところもあります。本校ではまだそれほど蔓延しておらず通常通りの生活ができております。委員の皆様におかれましても体調に気を付けていただければと思います。

## 3 議 事

### (1) 協議事項①

#### ①教育活動・児童の様子について (教頭)

- ・校長が掲げるキャッチフレーズである「学び」・「笑顔」・「元気」を中心に報告いたします。

#### 【学び】

- ・タブレットを活用した学び合い学習(全学年)
- ・ミシン学習(5年生)
- ・鍵盤ハーモニカ学習(2年生)
- ・防災倉庫見学(4年生)
- ・なかよし学級 作品展に向けての作品作り

#### 【笑顔】

- ・音楽鑑賞教室
- ・中学校社会体験チャレンジ

- ・親子クリーンタイム（保護者の協力）
- ・読み聞かせ（ラプンツェル）
- ・PTAによる校内の環境づくり

#### 【元気】

- ・運動会（本校の運動会・市内連合運動会）
- ・4年ぶりに全校児童が集まるお話朝会
- ・杉小学びノート（進度に応じて校長から賞を渡している）
- ・読書活動の推進（国語力の向上に向けて）

#### ②学校公開日（11月25日）について

- ・学級懇談会を設ける。
- ・委員の皆様もご都合がございましたらご参加をお願いします。
- ・自治会長を招待して、コロナ禍前に行っていたような交流を図るための話し合いの場を設ける。

#### ③西部地区地域学校協働活動実践発表会の動画配信について

#### ④令和5年度鶴ヶ島市学校運営協議会・学校応援団合同研修について

- ・本校の参加者が多くたいへん助かっている。
- ・学校運営協議会の今後の運営のしかたなどの熟議を予定している。

#### (2) 13:45～ 5校時授業参観

#### (3) 協議事項②

#### ⑤学校評価アンケートについて

5段階評価をつけていただき、11月中に教頭まで提出いただければ幸いです。集計を行い、学校運営協議会の方の意見を次回にお知らせする予定です。

#### (4) 感想、質疑応答

- 会長：4年生の合唱について、子供たちの歌声を聞いてよかった。とても上手にできていた。  
その他の学年についても落ち着いて授業に取り組んでいた。
- 副会長：低学年の授業、ちゃんと集中していた子、集中力が続かない子、さまざまだったと思う。大人同士の雑談を見ていても年齢に関係なく集中できる人とできない人が出る。集中していない子に対して集中させるために、どこかで担任からのアクションが必要かなと思う。
- 委員：2年生の算数での図形の測り方について。掛け算を使う子、足し算を使う子など様々でしたが、いずれの方法も正解としているのが印象。昔ならば、「それは違う」と言われたものだが、複数正解を認める方法がとてもよかったと思う。あのようなやり方があるのだなと感心した。
- 委員：全体的に元気が出てきたなという印象。答えありきではない授業を見て様々な方法があるのだなと思う。外壁工事が進んでいますね。学

校がきれいになってよい。

- 委員：授業に集中していた。参加型ではない授業方法（アクティブ・ラーニング）がとても魅力的で目についた。

校舎の中に学童があるのか？学年は？

また、先程の話に出た国語力を向上させるには？

最後に連合運動会で児童が身に着けていた赤い法被は、昔の資源回収の収益金で購入した物。それをまだ使っていてくれて誇らしげに感じた。

- ◇教頭：北校舎1階に学童がある。学年は様々である。

国語力向上に関しては、文章に触れる、新しい単元に入る前に語彙を調べるように促すなどです。

法被に関しては同じご意見をたくさんいただいている。保護者にもメンテナンスをしていただいているととても助かっている。

- 委員：落ち着いていていい学校だなと思う。心強く感じた。ほかの地域では発達障害の子が増えていると聞いているが、杉下小はどうか？

- ◇教頭：本校の特別支援学級は2学級あり、「情緒」と「知的」がある。通常学級の中にも発達に課題がある子は皆無ではない。発達障害に関しては学校だけで判断できない部分がある。そのような中で保護者との面談、SCとの面談などに繋げている。鶴ヶ島市教育センターと連携し、発達検査を活用して判断している。

- 委員：低学年、挙手をして発言している子が多くてよかった。あえて多くの子に答えさせていたのが印象。そこで訓練させているのだと感じた。理科の授業、専科の先生がイキイキしていて楽しい授業だと思った。

家庭科の献立を考える授業はあまり制限をかけていないのでみんなが楽しそうだった。私たちのころは「教科書のコレ」だったので、比較しながら見させていただき楽しかった。みんなの意見をまとめるのは難しいそうではあるが、そういうことができるのはタブレット活用であり、学び合い学習をやっている下地があるからなのだろうと思う。

就学支援について、杉下小の校長先生は以前、教育センターで発達支援に関する業務にかかわっておられたと記憶している。そういう点からも杉下小は恵まれているように感じる。外壁工事の改修に関して、市民センターも改修予定で「こんな感じで足場が組まれるのか・・・」とイメージできた。

- 委員：歌声について、難しいのによくここまで仕上げている素晴らしい出来栄で感動した。保護者が観られると良いですね。

授業を見ていて子供たちが活発でいきいきしている。普段からの先生方の指導の賜物だと思う。

先日から本校の学生がお世話になっている。学生から聞いたが、「先生方が大きい声を出す場面がほとんど無く、本当に穏やかで学生たちが児童だったころと大きく違っている。」との意見があった。学生たちの感性だ

など感じたが、「大きな声を出すと子供たちにとって大きな傷となったり、おびえてしまう児童もいるので、指導方法がとても良いと感じた。」と聞いた。学校もそういう時代になってきているだと思った。感覚過敏などの発達障害の子もいるので、学校生活を穏やかに送るために先生方がそのような指導をしてくれることにありがたみを感じるとともにすごいと思う。

発達障害はどのような年代でもあること。本校の学生の中には自分が発達障害であることを教授に言ってくる人もいる。

改修に伴ってシートが張られているので、暗く感じる。また廊下に物があって気になったところがあった。防災面から置く場所があるとよいですね。

学校だよりを拝見して動画配信と載っているが、どのように？

◇教頭：修学旅行や宿泊学習の説明会を動画配信した。

説明会の動画配信により保護者の方々にも負担軽減できたのではないかと感じている。

○ 委員：2年生の授業について、6時間授業の日が5時間授業になったと聞いたがなぜか？

◇教頭：年間指導要領の関係で今まで6時間授業だった日を今後は5時間授業にしても時数が足りるため。また、この時期は日暮れが早いため安全面も考慮している。

○ 委員：高学年のように授業数がギリギリの場合、閉鎖になったらどうする？

◇教頭：家からでもタブレットを使用して対応している。

○ 委員：夏休みの終わりごろにタブレットを使って、悩み事などのアンケートをしてリスク評価をしたと聞いたが、杉下小ではどうだったか？

◇教頭：イメージとしてはそれほどいい印象だったが、学校に行きたくないと言われる児童については担任から連絡をした。連絡をしたことによって登校できた児童もいる。

◇教頭：学校・保護者・地域の交流を進める中で、学校運営協議会として児童に「こんなことができるだろうか」というご意見があったら教えていただけると助かります。

次回の学校運営協議会で意見を集約できればと考えている。

#### 4 連絡事項

(1) 第4回 1月30日(火) 13:15~15:30 を予定。

地域の方への感謝の会を開催予定です。協議会の方にも参加をお願いします。後日、詳しくお知らせします。

#### 5 閉会のことば ( 副会長 )